

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	NPO法人はあとぴあ21 エール
------	------------------

公表日 2026/1/30

利用児童数 20人 (18家族)

回収数 17

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	94%	6%	0%	0%		
	2	職員の配置数は適切であるだと思いますか。	94%	6%	0%	0%	・職員の紹介をしてほしい。	・8月の親子夏祭りの際に自己紹介をさせてもらったが、年度途中の職員の異動があった時には、HUGシステムを使って紹介したい。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また事業所の設備等は障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	94%	0%	6%	0%		・子ども理解や支援の在り方について職員の研修を行う。 ・個別支援計画の共通理解を図り、具体的な支援の仕方を伝える場を増やす
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	94%	6%	0%	0%		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	94%	6%	0%	0%		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	94%	6%	0%	0%		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	94%	0%	6%	0%		・支援計画の周知徹底を行う。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	94%	0%	6%	0%		・いろいろな事業所の実践の情報を得るようにする。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	88%	0%	0%	12%		・大門児童館の催し物に参加して交流を図っている。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		
保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレン特訓等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	94%	0%	0%	6%		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	88%	6%	6%	0%		・帰宅時には、その日の担当者が必ず必要なことを伝える。希望の保護者には、HUGシステムだけでなくLINEや口頭等で伝える。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	94%	6%	0%	0%		・年2回の定期面談以外にも希望があれば相談の機会を設けていく。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	94%	0%	6%	0%		・保護者の思いを受け止めて話を聞くように努める。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	76%	12%	0%	12%	・夏祭りなどのイベントは楽しめる。	・今年度は、夏祭り(8月)を開催した。来年度も継続して行い、参加を呼びかける。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	88%	6%	0%	6%		・相談員と連携して対応する。 ・本施設の他にも相談できる場を周知 ・説明するよう対応する。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	94%	0%	6%	0%		・帰宅時には、その日の担当の者が必ず必要なことを伝える。希望の保護者には、HUGシステムでなくLINEや口頭、プリント等で伝える。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%	0%	0%	0%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	94%	6%	0%	0%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%	0%	0%	0%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	・定期的に行っていて、万が一の時の備えになっている。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	94%	0%	6%	0%		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	94%	0%	6%	0%		
	29	事業所の支援に満足していますか。	94%	0%	6%	0%		・個々の対応を丁寧に行うよう努める。